



# 同窓会 だより

岐阜県立  
同窓会  
東京支部  
発行  
会長 今井 忠明  
電話 090-4422-4342  
編集 廣報 幸  
増田 禎男  
浦田 幸  
同窓会  
卒業生  
の  
ため  
の  
だ  
よ  
り

## 関高等学校東京支部同窓会 第三十二回東京支部総会及び懇親会開かれる

▼日時 令和四年八月二十八日  
▼会場 主婦会館プラザエフ  
▼出席者 四十四名

【報告】 当番幹事 三十回生 小鞠 昭彦

【はじめに】令和2年の第30回、令和3年の第31回がコロナ禍で中止になり、ようやく3年ぶりに第32回の総会・懇親会が開催されることとなりました。当番幹事も30回生、31回生、32回生の合同で担当することになりました。

第7波のピークは過ぎたものの依然多数の新規感染者の報告がある中で、感染防止に万全を期すべく、時期を例年の6月から8月にずらし、例年に比して簡素な同窓会とし、時間は総会30分、懇親会1時間30分の合計2時間としました。また、恩師の招待は見送り、来賓は同窓会本部役員と学校関係者のみとしました。出席者は例年の半分程度の50名弱となりましたが、和やかな雰囲気の中で同窓会を楽しむことができました。

【総会】式次第に沿って佐田役員の司会で会が進められました。垣下東京支部会長の挨拶の後、ご来賓の関高校林校長先生、浅野同窓会本部会長のご挨拶を頂きました。議事では令和3年度活動報告、令和3年度収支決算報告、同会計監査報告、令和4年度活動計画案、

(5 回生河井恵美さんの音頭による万歳三唱)



### 第32回 関高等学校同窓会・東京支部 【総会・懇親会】

(日時) 令和4年8月28日 (日) (会場) 主婦会館プラザエフ

#### 総会・懇親会 式次第

##### 総会の部

- |                         |                  |
|-------------------------|------------------|
| 1 開会                    | 司会進行 佐田喜朗 (25回生) |
| 2 開会の辞                  | 副会長 戴下 修 (20回生)  |
| 3 東京支部会長挨拶              | 会長 垣下智洋 (15回生)   |
| 4 ご来賓の紹介                | 会長 垣下智洋          |
| 関高等学校 校長 林 雅浩 先生        | 林 雅浩 先生          |
| 本部同窓会 顧問 林隆一 様 (18回生)   | 林隆一 様 (18回生)     |
| 本部同窓会 顧問 堀部哲夫 様 (21回生)  | 堀部哲夫 様 (21回生)    |
| 本部同窓会 顧問 鈴木良春 様 (22回生)  | 鈴木良春 様 (22回生)    |
| 本部同窓会 顧問 丹羽克彦 様 (24回生)  | 丹羽克彦 様 (24回生)    |
| 本部同窓会 会長 浅野欽一郎 様 (29回生) | 浅野欽一郎 様 (29回生)   |
| 本部同窓会 事務局 林直樹 先生        | 林直樹 先生           |
| 5 ご来賓挨拶                 |                  |
| 関高等学校 校長 林雅浩 先生         | 林雅浩 先生           |
| 関高等学校同窓会 会長 浅野欽一郎 様     | 浅野欽一郎 様          |
| 6 議長選出                  |                  |
| 7 総会議事                  |                  |
| 第1号議案 令和3年度活動報告の件       | 総務 神谷哲郎 (25回生)   |
| 第2号議案 令和3年度収支決算報告の件     | 会計 本莊佐智子 (24回生)  |
| 会計監査報告                  | 監査 田中早苗 (19回生)   |
| 第3号議案 令和4年度活動計画(案)の件    | 総務 神谷哲郎          |
| 第4号議案 令和4年度予算(案)の件      | 会計 本莊佐智子         |
| 第5号議案 役員改選(案)の件         | 会長 垣下智洋          |
| 第6号議案 東京支部30年記念誌発行の件    | (委員長) 塚原勝 (25回生) |

##### 懇親会の部

- |   |                          |
|---|--------------------------|
| 1 開会  | 司会 小鞠昭彦 (30回生)           |
| 2 開会の辞                                      | 中園美紀 (30回生)              |
|   | (幹事紹介:30・31・32回生)        |
| 3 乾杯  | 本部同窓会:顧問 林隆一 様           |
| 4 ~ 食事・歓談 ~ (DVD放映:関高校・関市の様子) (各テーブル毎に写真撮影) | 本部同窓会:顧問 堀部哲夫 様          |
| 5 ご来賓挨拶                                     | 本部同窓会:顧問 鈴木良春 様          |
|   | 本部同窓会:顧問 丹羽克彦 様          |
|   | 本部同窓会:事務局 林直樹 先生         |
| 6 ~ 歓談 ~                                    |                          |
| 7 次年度への引き継ぎ                                 | 30・31・32回生幹事から33回生幹事の皆様へ |
| 8 校歌斉唱                                      | 関高等学校校歌 全員 (指揮:林直樹 先生)   |
| 9 締め(万歳三唱)                                  | 東京支部同窓会: 河井恵美 様(6回生)     |
| 10 閉会の辞                                     | 山田香代子 (30回生)             |

令和4年度予算案が承認されました。次いで役員改選において、垣下会長の退任、今井新会長の選任等が決定されました。また、東京支部30年記念誌発行についての報告がありました。

【懇親会】ご来賓の林同窓会本部顧問の乾杯のご発声で懇親会が始まりました。歓談の時間を挟んで、ご来賓の鈴木同窓会本部顧問、堀部同窓会本部顧問、丹羽同窓会本部顧問からご挨拶をいただき、昨年行われた関高校100周年記念事業の模様などのお話を頂きました。次いで、ご来賓の関高校林先生のご挨拶では、最近の関高生が新聞で紹介されるような立派な社会科研究をしているとお話をお聞きし、現役諸君の活躍に感心しました。続く校歌斉唱では、感染予防のため発

声は控え、DVDで校歌のメロディが流れる中、皆で心の中で歌いました。締めは、出席者の中の最年長者の5回生の河合恵美さんによる万歳三唱で、今年で88歳というお年を感じさせない元気なお声に感動しました。

【終わりに】まだコロナ禍が続く中ではありますが、無事3年ぶりの総会・懇親会を終えることができました。これもひとえに垣下会長、今井新会長をはじめとする役員の皆様のご尽力の賜物と感謝しております。来年の総会・懇親会は例年どおり6月の開催を予定しています。コロナを気にすることなく例年並みの会となることを祈念しています。皆様も奮ってご参加頂きますよう御願いたします。





# 第32回 総会と懇親会



主婦会館プラザエフ



受付にて、感染予防策の検温、消毒



総会司会の佐田さん



懇親会 開会の辞  
(30回生：中園さん)



会場風景



総会 議長の藪下副会長



懇親会乾杯の音頭  
(本部顧問：林隆一様)



締めのご挨拶 (5回生：河井恵美様)



次回当番幹事への引継ぎ式  
(30回生：小鞠さんから会長へ会旗返還)



懇親会 閉会の辞  
(30回生：山田さん)



今回の同窓会の当番幹事の皆さん (30・31・32回生)  
30回生 (山田・中園・小鞠)、31回生 (山下・瀨瀬)、32回生 (加藤・楠)

# 締めのご挨拶と 万歳三唱



東京支部5回生  
河井 恵美

ただ今ご紹介頂きました5回生の河井でございます。皆様の中、おられることと思っております。当年とつて88歳でございます。80歳のとき勝手に同窓会は卒業という事で失礼しておりました。が、「30周年記念誌」をお作りになるという事で、今井さんと何度か手紙のやり取りをしたり、お目にかかったりして、ご縁が出来ちやうたものから、元氣なうちにもと思、本日参加させて頂きました。大変素晴らしい、感激しました。

それから、東京支部同窓会の回数と幹事の卒業回数を一緒にしようとして提案したのは5回生でして、第4回の同窓会を開催した時に、来年は5回生が当番をやりますと提案しました。理由は、同窓会の参加者が少ないこと。ひとりも来ない学年が沢山あったもんですから、お当番になると、その学年の方はいやでも出てくるだろうと、そんな目論見がありました。だから私は4回生から袋叩きにあいました。なぜ去年それを言わなかったのかと。4回生を飛ばして5回生が担当するだけじゃからと言われまして、その袋叩きにもめげずに、負けずに、頑張ってきたのが、丁度、今年30、31、32回生ですか、良く続けて下さったと、本当に心からお礼申し上げます。

私が入学した時は、あの木造建ての、素晴らしい松の木が立つた武儀高女の校舎でした。そして間もなくして新校舎が出来て、何の思い出があるかという、体育の時間は全部石拾いをさせられた。あの柔道の先生、先程もお名前が出てきましたが、毎回一列になつて校庭の石を拾うんですね。で、これが何の体育の時間なんですか、と先生に聞くと、「足腰を鍛えるんだ」とか言われましたね。それもいい思い出ですが、なんか懐かしいばかりじゃなくて、先程の林先生のお話を伺ってましたら、素晴らしい学校になった、成長したんだ、と言ったら失礼ですね、校長先生。我々年寄りも、お話しを伺って現在の関高の話でまた頑張らなきゃと、生涯学習をやらなきゃと、みたいな感じしております。何人か古いことをご存じの方のお話を伺いて、またリフレッシュして明日から、90歳が手届くところまで頑張ろうと思っております。

万歳三唱の話を聞いたときに、すっかりお断りしたんです。やっぱりこの会を締めるということは、これからの発展に繋がるんですから、90に届くようなお婆さんが万歳などやるよりは、私より全部の方が若いのですから、男性女性を問わず、もつと若い方にお願ひしたらと言ったんですが、今司会の方に、5回生の河井さんなんて言われちゃったもんですから、壇上へ上がらせて頂きました。あの、今まで色んなご挨拶には行くことがあるんですけど、万歳三唱の音頭というのは若い男性の人がやるもんで、これが締めになるか分かりませんが、取敢えず頑張らせて頂きます。ご唱和下さい。本日はご参加の皆さんの益々のご健勝と、関高校の200年を目指した発展を祈念しまして、高々に「関高校万歳」「万歳」「万歳」「万歳」「万歳」有難うございました。

## 第32回 同窓会各テーブル毎出席者 記念写真



高5～高9の【左から】  
皆さん  
鈴木 宏 高校7  
田口 慶 高校9  
田口 美 高校8  
尾関 正 高校7  
河井 惠 高校5



ご来賓と【左から】  
東京支部会長  
浅野 欽一郎 本部長  
堀部 哲夫 本校部長  
林 雅浩 15部  
垣下 智洋 高校部  
鈴木 良春 本部



ご来賓と【左から】  
高18～高19  
の皆さん  
田中 苗 高校19  
清水 啓子 高校19  
林 隆一 本部  
今井 忠明 高校18



ご来賓と【左から】  
高14～高15  
の皆さん  
川島 惇男 高校15  
吉田 祥子 高校15  
劔 路幸 高校15  
丹羽 克彦 本部  
川村 憲利 高校14

# 第32回 同窓会各テーブル毎出席者 記念写真



ご来賓と【左から】 林 直樹 本部  
高 34 の皆さん 水口 賀雄 高校 34  
奥田 成人 高校 34



高 17～高 20 【左から】 長谷部 芳男 高校 19  
の皆さん 藪下 修 高校 20  
山田 公二 高校 20  
橋詰 静男 高校 17



高 24～高 26 【左から】 堀江 正久 高校 26  
の皆さん 塚原 勝 高校 25  
本庄 佐智子 高校 24  
佐田 喜朗 高校 25  
神谷 哲郎 高校 25



高 23 の皆さん 【左から】 工藤 喜代佳 高校 23  
河合 隆男 高校 23  
佐藤 誠治 高校 23  
村瀬 啓文 高校 23



高 30～高 32 【左から】 小鞠 昭彦 高校 30  
の皆さん 中園 美紀 高校 30  
加藤 惠美子 高校 32  
楠 亮 高校 32



高 27～高 31 【左から】 山下 紀子 高校 31  
の皆さん 瀨 玲子 高校 31  
山田 香代子 高校 30  
浦田 幸恵 高校 28  
松井 勲 高校 27

◆ 母校の近況 ◆



本部同窓会事務局  
林直樹 先生

皆さまこんにちは、33回生の林と申します。関  
高校に平成21年に着任し、今年14年で満期定年  
というのですが、思わぬことがおこりました。私  
が指導している生徒がですね、私も知らなかったで  
すけれど、飛行場があったと聞きつけて、陸軍の特  
攻飛行場というところで、ご存じかと思いますが、中  
日本自動車短期大学から関市の今ふるさと農園のあ  
るところまで約1.8キロ位あるんですが、滑走路  
で、特攻計画で、建てられたという当時の方々の話  
を聞き、プロペラを回して飛んで行ったとか、兵隊  
さんがうちの家にも泊まっておつたんやとか、とい  
う話を生徒が丹念に聞いてレポートしました。か  
つ、防衛省のデータベースでいろいろ調べて、「先  
生、作戦が分かった」と嬉しそうにニヤツと笑って  
来るんです。これは何号作戦の何号ですとか言い  
ながら生徒が纏めたものが、この8月5日、神奈川  
県の横浜市で全国大会がございました。実は東京支  
部同窓会の副会長の今井さんにも応援に来て頂いた  
のですけれども、ここで生徒が発表しました。正直  
なところ、これは各県の代表が集まっている全国大  
会であり、また大学の先生方がびっくりするような  
素晴らしい発表があり、定説をひっくり返すような  
研究とかある中で、私はこの関高の発表が賞を取る  
とは思っていませんでした。そしてまた、私は最大  
の失策を犯してしまっていて、事前に審査員の方々に提  
出するレポートを忘れていました。だから先生方が  
これを見ていない状態でした。しかしながら、生徒  
たちはやれるというところで向かって行った結果、蓋  
を開けたら最優秀賞ということでした。更にこのま  
でやる気があるのだと私がびっくりしたのは、最優  
秀賞が発表される前に優秀賞が発表されるわけでは  
ね。この優秀賞が順に4校発表されていくんですよ。  
私は内心賞を取れても優秀賞かなと思っていたので  
4校の中に入っていないだったので、あーこれ終わり  
だなと思っていたら、その中に入っている人達は取る  
気？と思つたんですが、結果は最優秀ということだ  
った。そのあと神奈川県事務局長だった先生にどう

うことで、生徒の研究が実ったわけですね。この発表  
会の後、これが新聞で報道されたりしました。つい  
この前も我々の先輩の武儀高等学校の高齢の女  
性が、新聞を片手に、私は滑走路のそばに住ん  
たんやという方がいらつしやる。ありがたいことな  
ので、この研究は継続というところで、地域の方々  
これからもさらに聞き取りをしていこうということ  
になっております。  
それから冒頭に学校長からお話がありました  
が、中日新聞で取り上げて頂きました。これは全く  
別の研究で、富加町に加治田城という戦国の名城が  
ございます。信長の新鋭隊長のような存在で斎藤道三  
の末息子であるというのですが、その人の生涯を  
富加町さんがプロの漫画家を頼んで、漫画にされる  
ということ、富加町さんと一緒に城に登ったり、  
文献、古文書を解読したりということ、今うちの生  
徒がやっております。漫画家の先生がシナリオを書  
いてくれと、とんでもないと言つてもいいんですが、  
生徒がやりますということ、まあこれもあるのか  
かなと思つていたところ、シナリオが出来てきて、  
漫画家の先生とも、富加町の役場の方々ともすり合  
わせが終わり、3月刊行予定で今進めております。  
ということ、郷土研究に限らず、関高生はいろい  
ろと社会に出て、例えば市長さんのところに行つて、  
まちづくりを提案したりとか、あるいはJAさんと  
一緒に作りたいとか、ドレッシングを作りたいと  
か、JAさんがこれはいけると、今ドレッシング広場  
販売しておりますので、関高の校章が入つておりま  
すんでお買い求め下さい。  
それから別の生徒が、2015年の事故で中止に  
なつていたライン下りを復活させるべきだと美濃加  
茂市さん提案して、美濃加茂市さんが予算をつけて  
下さつて事業化を検討しようということで、10月  
30日に社会実験としてまず復活、11月にモニタ  
リングをして一般公開してやつて頂くことになつて  
おります。実は私はこれも最初は却下し、無理だか  
らやめようと言いましたが、生徒が私の知らないこ  
ろで美濃加茂市のホームページに自分たちはこう  
いうことをやりたいと提案したりして、今、教員が  
統制を離れて、生徒がや暴走している。林がやつ  
ているんだと、いや私は生徒がやつたことを後で  
追いかけていくというふうなことで、今生徒が色々  
とまちづくりに参加しております。詳しくは関高  
校のウェブサイトに公式フェイスブックをご覧頂  
くと、そういった生徒の活躍ぶりが出ておりますので  
ご覧下さい。いろんなところで生徒が町の中に出て  
行つて頑張っておりますので、ご声援頂ければと思  
います。本日はどうもおめでどうございました。

# 令和4年度 全国高等学校 社会科学・郷土研究発表大会



研究発表風景

\*令和4年8月5日、横浜市の戸塚公会堂で開催された大会において、全国各地の代表として選ばれた12チームの発表審査結果、関高校は最優秀賞を獲得しました。この発表大会を東京支部同窓会として応援がてら取材してきました。当日は林先生に引率された発表者3君が堂々と発表しましたが、まさか1位とは驚き、そして感激、誇らしく思いました。(取材：今井)

(詳しくは、関高等学校のホームページを御覧下さい)



賞状 (最優秀賞)

**賞状**

**最優秀賞**

「関飛行場に関する研究報告  
『郷土に残る記録・遺構・記憶を追う』  
岐阜県立関高等学校 地域研究部  
岐阜県立関高等学校 地域研究部

あなたがたは令和4年度 全国高等学校社会科学・郷土研究発表大会において最も優秀な成績をおさめられたので、茲にこれを賞します

令和四年 八月 五日  
全国高文連社会科学・郷土研究 専門部設立準備会

団体名	岐阜県立関高等学校 地域研究部
団体紹介	地域の歴史や民族の調査、まちづくりに関わる活動など、様々なテーマに対しグループを結成して取り組んでいます。最近では、陸軍飛行場の研究、トチノミ利用や鶴飼の民族調査、郷土史をテーマに取り組んでいます。
演者	3年 河路康太、小原和也、渡邊貴太
演題	関飛行場に関する研究報告 ～郷土に残る記録・遺構・記憶を追う～

### 第32回 関高校同窓会東京支部 総会・懇親会 出席者一覧表

高校24	高校23	高校23	高校23	高校20	高校20	高校19	高校19	高校19	高校18	高校17	高校15	高校15	高校15	高校15	高校14	高校9	高校8	高校7	高校7	高校5	
本庄佐智子	村瀬啓文	佐藤誠治	工藤喜代佳	河合隆男	山田公二	藪下修	清水啓子	長谷部芳男	田中早苗	今井忠明	橋詰静男	吉田祥子	剣路幸	川島惇男	垣下智洋	川村憲利	田口慶恵	田口美男	鈴木宏	尾関正憲	河井恵美

卒業生 会員名	本部事務局	本部会長	本部顧問	本部顧問	本部顧問	本部顧問	校 長
	林直樹	浅野欽一郎	丹羽克彦	鈴木良春	堀部哲夫	堀部隆一	林雅浩

同窓生のみならず、ク  
ラスメイトの御兄弟や出  
身中学校の先輩・後輩と  
も、お会いできる場です。  
来年も多数の皆様の御出  
席をお待ちしております。



高校34	高校34	高校32	高校32	高校30	高校30	高校30	高校30	高校30	高校28	高校27	高校26	高校25	高校25	高校25
水口賀雄	奥田成人	楠亮	加藤恵美子	山下紀子	額綱玲子	中園美紀	小鞠昭彦	山田香代子	浦田幸恵	松井勲	堀江正久	塚原勝	佐田喜朗	神谷哲朗

出席者四四名

### 【令和4年度】 同窓会東京支部 役員改選

相談役	大平 進一 (12回)	
	垣下 智洋 (15回)	
会 長	今井 忠明 (18回)	
副 会 長	工藤喜代佳 (23回)	担当：会計、総務
	増田 禎男 (24回)	担当：広報
	松井 勲 (27回)	担当：渉外、青年
会計監査	田中 早苗 (19回)	阿部 隆代 (22回)
会 計	本庄佐智子 (24回)	
総 務	神谷 哲郎 (25回)	佐田 喜朗 (25回)
渉 外	金子 三郎 (23回)	
広 報	浦田 幸恵 (28回)	
青 年	古田 圭佑 (53回)	藤井 俊介 (65回)

今回の総会において役員の変更があり、今井氏が会長選任された。その他の新役員（再任含む）は左記の通り。



**【今井忠明 新会長 ご挨拶】**  
会長に就任した今井でございます。当会は年配から若手まで幅広い年代が気兼ねなく集う、30年継続している貴重な同窓会ですが、今後を展望したとき、若手会員の減少など現状のまま継続していくことが難しい状況、環境にあります。母校を愛し、後輩の活躍を喜び、同窓の絆を深めたいとの皆様の熱い思いを活動に反映させ、時代に即した同窓会に変革し継続できるよう努力します。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 【令和4・5年度】 関高等学校同窓会役員

役員名	氏名	卒回	役員名	氏名	卒回	役員名	氏名	卒回
顧問	林 隆一	高18	副会長	高井 伸穂	高32	書記	長瀬恵理子	高49
顧問	杉浦 孝志	高19	副会長	土屋 泰弘	高35	会計	亀澤 由香	高34
顧問	堀部 哲夫	高21	副会長	常川 雅通	高35	会計	山藤 純也	高46
顧問	鈴木 良春	高22	副会長	多田 道子	高37	会計監査	小野木 卓	高26
顧問	丹羽 克彦	高24	副会長	小川 優二	高40	会計監査	古田 貴巳	高39
会 長	浅野欽一郎	高29	副会長	金田 尚之	高41	会報委員長	三輪 真司	高28
副会長	道家 直樹	高27	副会長	加藤 敬仁	高32	会報委員	林 直樹	高33
副会長	村井 義史	高28	副会長	福井 正典	高33	会報委員	上野志津子	高39
副会長	長村 豊子	高29	副会長	稲川 文彦	高33	会報委員	長瀬恵理子	高49
副会長	堀 敦夫	高30	副会長	林 裕之	高34	会報委員	鹿嶋 淳美	高50
副会長	岸田 万里	高31	書記	三輪 真司	高28			

本部同窓会  
近況

# 令和4年度 東京支部年会費納入者一覧

高 校 15	高 校 14	高 校 14	高 校 14	高 校 14	高 校 13	高 校 13	高 校 12	高 校 12	高 校 12	高 校 12	高 校 11	高 校 11	高 校 10	高 校 10	高 校 10	高 校 9	高 校 8	高 校 8	高 校 7	高 校 7	高 校 7	高 校 7	高 校 7	高 校 7	高 校 5	高 校 5	高 校 5	高 校 5	高 校 5	高 校 4	高 校 4	高 校 4	高 校 3	卒業 回生														
石竹	正村	早川	川村	小野	福元	西村	牧部	本井	大平	林崎	江崎	渡邊	仁ノ	鈴木	矢田	山田	宮田	古川	布川	秦喜	田口	鈴木	酒向	酒向	齊藤	齊藤	田口	鶴飼	藪下	村井	丹羽	鈴木	石原	宮坂	澤井	河井	尾関	秋山	三輪	西村	勝見	日野	允行	栄	年会 費納 入者			
佐代	邦男	千春	憲利	義雄	久司	弘里	久操	進子	凱一	雅章	敬人	哉厚	銃次	佐伊	里子	滋子	志子	慶子	美子	安武	克美	出美	美剛	隆男	璋男	保明	正宏	玉憲	初子	恵弘	恵美	彦美	律彦	芳彦	三郎	允行	栄	年会 費納 入者	卒業 回生									
高 校 26	高 校 26	高 校 25	高 校 25	高 校 25	高 校 25	高 校 25	高 校 24	高 校 24	高 校 24	高 校 24	高 校 23	高 校 23	高 校 23	高 校 23	高 校 22	高 校 22	高 校 21	高 校 21	高 校 21	高 校 20	高 校 20	高 校 20	高 校 19	高 校 19	高 校 19	高 校 19	高 校 19	高 校 18	高 校 18	高 校 18	高 校 18	高 校 17	高 校 17	高 校 16	高 校 16	高 校 16	高 校 15	高 校 15	高 校 15	高 校 15	高 校 15	卒業 回生						
新海	石原	安渡	村橋	塚原	五島	神谷	村上	増田	善平	川中	村瀬	佐藤	工藤	河合	金子	加藤	阿部	吉田	木村	山田	藪下	長谷	清水	長谷	塚原	田丸	田中	後藤	横山	柴田	佐藤	今井	橋本	三田	波島	倉野	吉川	劍田	川島	垣下	年会 費納 入者							
久美	子誠	純子	明郎	喜勝	卓朗	哲道	智世	禎智	美子	明美	啓文	誠治	代佳	隆男	三郎	か子	隆代	啓二	康成	公二	政修	啓子	芳男	敬二	早苗	美子	早苗	良信	悠紀	倫治	幹明	孝夫	静男	靖明	政明	玲子	祥幸	路幸	惇男	智洋	年会 費納 入者							
高 校 14	高 校 14	高 校 9	高 校 9	高 校 9	高 校 9	高 校 7	高 校 7	高 校 5	高 校 4	高 校 24	令和3年度追加納入者										高 校 53	高 校 48	高 校 42	高 校 38	高 校 35	高 校 34	高 校 34	高 校 33	高 校 32	高 校 32	高 校 31	高 校 31	高 校 30	高 校 30	高 校 30	高 校 30	高 校 29	高 校 29	高 校 29	高 校 28	高 校 28	高 校 28	高 校 28	高 校 28	高 校 27	高 校 27	26	卒業 回生
早川	川村	矢田	長沼	酒向	各務	石河	藪野	浅野	澤井	岡崎											合計	古田	大川	福井	角井	今井	水田	奥田	青木	楠藤	加藤	小原	安田	山下	山田	古田	大塚	石原	山本	足田	西城	片岡	浦田	松井	中島	堀江	正久	年会 費納 入者
千春	憲利	子誠	士郎	克美	隆健	ト力	初恵	芳彦	忠彦	子	九名	圭佑	典栄	克巳	泰人	睦人	賀人	成繁	和美	琢子	均子	紀子	玲子	美子	昭彦	代子	知治	周美	洋子	郁雄	理悟	幸恵	節勲	正久	名	卒業 回生												

## 東京支部令和3年度決算報告書 (第31回)

(令和3年4月1日~令和4年3月31日) (単位:円)

	科目	金額
収入の部	前年度からの繰越金	536,377
	3年度年会費(2,000x137名)	274,000
	協賛金(49名)	132,000
	30周年記念誌	125,000
	懇親会費(令和3年度同窓会中止)	0
	本部協賛金	100,000
	その他	0
	合計	1,167,377
支出の部	(総会・懇親会関係)	
	総会懇親会会場費等(令和3年度同窓会中止)	0
	(支部運営費)	
	<総務部>	
	役員会、幹事会通信・交通費等	20,800
	総会案内通知連絡費等(総会書面議決案内等)	101,604
	<会計部>	
	総会資料費等(総会書面議決)	22,174
	<広報部>	
	同窓会だより関連費	135,379
	<渉外部>	
	本部、他支部連絡関連費	83,820
	青年部	0
	30周年記念誌事業	13,296
	本部百周年記念事業寄付金(内、募金78,000)	150,000
郵便局振込手数料	36,099	
ホームページ維持費	6,500	
予備費	0	
	小計	569,672
	繰越金	597,705
	合計	1,167,377

会計報告  
上記の通りご報告申し上げます  
令和4年5月9日  
副会長(会計担当) 今井 忠明  
会計 本庄 佐智子

監査報告  
監査の結果、上記の通り相違ありません。  
令和4年5月9日  
会計監査 田中 早苗  
会計監査 阿部 隆代

高 校 48	高 校 48	高 校 34	高 校 34	高 校 31	高 校 29	高 校 29	高 校 28	高 校 28	高 校 28	高 校 28	高 校 27	高 校 27	高 校 26	卒業 回生
合計	二名	四名	一寿	二名	一名	卒業 回生								

## 協賛金納入者一覧

高 校 15	高 校 14	高 校 13	高 校 10	高 校 9	高 校 9	高 校 9	高 校 9	高 校 7	高 校 7	高 校 5	高 校 5	卒業 回生
垣下	川村	福元	鈴木	宮田	鈴木	酒向	酒向	丹羽	鈴木	宮坂	河井	氏名
智洋	憲利	久恵	厚子	伊佐	美子	安武	克美	保明	宏弘	恵美	名	
高 校 22	高 校 21	高 校 20	高 校 19	高 校 19	高 校 18	高 校 18	高 校 18	高 校 18	高 校 17	高 校 17	高 校 15	卒業 回生
阿部	石原	藪下	田中	後藤	横山	柴田	佐藤	今井	和井	橋本	吉田	氏名
隆代	康成	早修	良苗	信子	悠紀	倫子	幹治	忠明	孝夫	静男	祥子	
高 校 53	高 校 42	高 校 38	高 校 32	高 校 30	高 校 26	高 校 25	高 校 25	高 校 24	高 校 22	卒業 回生		
合計	古田	福井	角井	楠藤	額江	堀原	神谷	本庄	加藤	氏名		
三四名	圭佑	克巳	泰人	亮子	玲子	正久	哲朗	佐智子	たか子			

皆さん、御協力ありがとうございました。

## ◆関高校同窓会東京支部ホームページのご案内◆

関高校同窓会東京支部では、独自のホームページを開設し、東京支部の会員の方、関高校OBの方等関係の方々に情報発信しております。この第一の狙いは、関高校の卒業生は毎年300名ですが、その後の住所変更等で同窓会会員名簿から漏れている方が多くおられます。このような方々、またお知り合いの方にホームページをご覧頂き、会員再登録(住所変更届け)して頂きたいと期待しているものです。

トップページ	<a href="http://sekikou-tokyo.com/">http://sekikou-tokyo.com/</a> (“関高同窓会東京支部”で検索下さい)
同窓会について	・同窓会の組織 ・役員・幹事の紹介 (リンク) ホームページ
同窓会活動	・活動結果の報告 ・過去の活動記録
同窓会だより	・過去の「同窓会だより」をPDFで収録
同窓生の情報	・東京支部の会員の活動状況の報告
お問合せ	・お問い合わせフォーム (メールで事務局へ連絡)

## ◆関高等学校同窓会東京支部「30周年記念誌」◆ (ふるさと関から東京へそして同窓会東京支部へ)

関高校同窓会東京支部は平成3年(1991)に第1回の同窓会を開催して、以降毎年同窓会(総会・懇親会)を開催。そして令和2年(2020)に30周年を迎えました。この年はコロナ問題で同窓会は中止しましたが、令和4年に同窓会を開催し、待望の「30周年記念誌」を発行することができました。

### 【主な掲載内容】(約60ページの冊子です)

- <挨拶と祝辞>・東京支部会長 ・本部同窓会会長 ・学校長 ・関市長
- <東京支部の発足と30年の歩み> <支部発足当時のお話>
- <記念文集のコーナー>30名の会員から投稿頂きました
- <資料編> ・支部歴代会長 ・総会開催履歴/役員履歴一覧表
- ・ご来賓 本部/支部同窓会役員一覧表
- ・ご来賓 恩師/校長先生一覧表
- ・同窓会(総会・懇親会)記念写真集

\*会員の皆様から多数の購入予約、協賛金を頂いており、誠にありがとうございます。

\*購入予約されていない方は、予備がありますので編集委員長へ連絡下さい。

価格:1,000円/1冊

編集委員長 塚原勝(25回生)TEL:080-3449-4322



(広報増田禎男)

ら興画まの◆いた頂たしの親し施あ◆  
御味・す作同と同け。、記会たしり今  
協の編が業窓考窓る来1念の。、ま年  
力あ集、項会え会よ年0写様同無しの  
願るす写目だまだうはペ真子窓事た同  
い方る真がよすよに、|等、会開け窓  
まい楽・あり。り準よジをテだ催れ会  
すらしレりのを備りと3|よすどは  
。っさイ、作 発し多さ年ブリる、、  
しもア大成 行、くせぶルはこ感コ  
やあウ変は しよのてり毎、と染ロ  
いりトさ、 てり方頂にの総が対ナ  
まま等も数 い充にき掲出会で策渦  
しすのあ多 き実参ま載席・きをで  
た。企りく たし加し 者懇ま実は

### 編集後記



### 第33回東京支部同窓会のご案内

- 開催予定日 令和5年6月25日(日)
- 開催場所 主婦会館プラザエフ
- 当番幹事 33回生

来年も会場を主婦会館プラザエフ(四ツ谷)において開催致します。  
初参加の方も参加して良かったと言って頂けるよう、役員・当番幹事一同、改善工夫して準備していきます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。  
ご案内の詳細は、来年4月頃にお送りする予定です。